

= 令和5年第4回（6月）定例会 =

第38回社協活動資金造成  
チャリティー演芸のつどいが  
開催されました!!



糸満市社会福祉協議会は、「こどもの居場所づくり」や「生活困窮者への支援」等の地域福祉活動費資金造成を目的にチャリティー演芸のつどいを開催しています。

今年は4年ぶりに7月29日土曜日に糸満市社会福祉センター大ホールにて2部に分かれ行われました。

社協を中心に多くの団体が協力し、参加者を楽しませつつ、様々な理由で困っている方たちを助け合う優しさにあふれた取組となります。







### 西崎運動公園及び親水公園について



玉城 哲郎 議員



現在、破損、使用していない遊具は何か所か何う。

**建設部長** 西崎運動公園及び西崎親水公園について破損、使用していない遊具は、遊具全体で16か所に対して6か所となり、指定管理者との調整も踏まえ対応していきたいと考えている。

**哲郎** 近所に住む市民の方は、孫と一緒に遊びに行きたい、行こうと思ったときにブランコが破損されていた。どうなっているんだ哲郎、と私は言われた。孫とせっかくブランコで遊ぶのが楽しみだったのに、と大変がっかりしていた。そこで何うが具体的に西崎運動公園のブランコが破損しているが、破損して使用

禁止している期間はどれぐらいか。

**建設部長** 昨年末から約半年間使用禁止にしている状態が続いているところである。

**哲郎** 今の補助金のつき具合ではなかなか取替えが進まないと思っている。この際、ふるさと納税を活用しスピードアップを図ってやるのはどうかと思うが市長の見解を何う。

**市長** 公園遊具の整備については非常に危惧している。ふるさと納税の予算は多くの課題等を抱えているところの予算配分等も含め検討していかないといけない。西崎運動公園の遊具に関してはできるだけ早期にできるよう、担当課と現状を把握しながら協議したい。

**哲郎** ぜひ早期に修繕、修理を行ってほしい。



使用禁止となった遊具の早期修繕を

### 環境行政について



前田 潤 議員



摩文仁集落内の市道に落ちる平和祈念公園の松ぼっくりや松葉について①その清掃作業は市の管轄のものか。②県の責任とも思えるが、県への申入れは行われているか何う。

**建設部長** ①当該道路は旧国道331号で現在は国から移管を受け市道摩文仁線として本市が維持管理を行っている。

②県への申入れは令和2年2月7日付で要請を行っているが解決には至っていない。本市としては、これまで年に2回程度清掃を行っていたが、今年度からは回数を増やし地域の環境美化に取り組んでいきたいと考えている。

**前田** 国道が整備されて元の国道の一部が市道になった。



平和祈念公園沿い市道摩文仁線

結果的に市の管理する道路が増えたわけだが、県の管理する公園のあの立派な松から松葉が市道に落ちて市の責任か、県の責任かということの問題にしたわけだが陳情などがあつたりして私からも何度か聞き取りしたが、市の職員がボランティア活動として歩道の清掃を行ったということも聞いている。地元の自治会が清掃作業に取り組んだという話も聞いている。県から委託された業者が市道は管轄外と言っているが、市としてもまた県としてもあの場所は大切な場所であるため、改善に取り組んで頂きたい。

### キャリア教育について

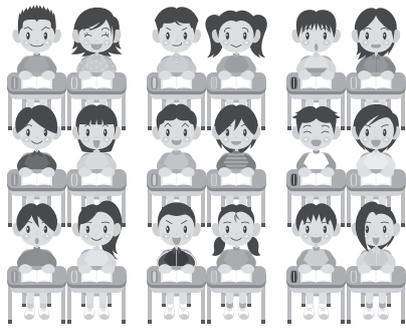


平田 健人 議員



子供たちへ将来の選択肢を増やすためのキャリア教育を糸満市の教育現場で取り入れる考えがないか何う。

**教育長** 現在、糸満市の学校では全学年で生活科、総合的な学習の時間、特別活動、各教科、道徳で様々なキャリア教育を実施している。いろいろな職業の方を呼び授業を行う職業人講話や職場体験学習もキャリア教育の1つである。  
**平田** 子供たちの社会的、職業的自立をもっと向上させていくためにこれまで以上に取り組んでいく必要があると思う。早期起業家体験というプログラムを知っているか何う。  
**教育指導監** 那覇市の方で取り組んでいると聞いている。



こどもたちの未来を育むキャリア教育を

**平田** 早期起業家体験はクラス内でグループに分かれ、実際に会社をつくり商品やサービスなどを自らが開発、販売をし、その後、収支報告会までする中身の詰まった内容となっている。お金について学ぶきっかけとして優れた体験学習だと思っており、子供たちに平等に学ぶ機会を提供するためにも授業の総合の時間などで取り入れられないか。

**教育指導監** 非常に素晴らし内容だと思ふ。校長会等で紹介することは可能である。

**平田** 子供たちが生きる力を得るためにも早期起業家体験というキャリア教育をぜひ取り入れることをしていただきたい。

令和4年12月、区画整理事業施行者より移管されたと思ふが、今後の市の見解を伺う。

**市長** 糸満市武富士地区区画整理事業内公園は、令和4年12月に糸満市武富士地区区画整理事業施行者より移管を受けた公園であり、武富仲間田原西公園、武富仲間田原東公園、武富後原公園の3公園を本議会にて糸満市都市公園条例への編入を提案している。本議会にて糸満市都市公園条例への編入が議決された後は、公園整備に向けて取り組んでいきたいと考えている。

**長嶺** 現在、状況を見ると雑草が伸びて見苦しいが、もう少し手を加えて地域の住民が運動できるとか、散歩できる、

糸満市武富士地区区画整理事業内公園について



長嶺 安浩 議員



武富後原公園

そういう広場を提供してもよいと思うのだけれども、市の見解を伺いたいと思う。

**建設部長** せんだつて3公園を確認した。確かに雑草が伸びていて利用しづらい状況だと感じている。まず当面は除草等の維持管理に努めていきたいと思っている。整備については、今後また検討していきたいと考えている。

**長嶺** 公園は、子供たちが遊ぶスペースには十分だと思っている。区画整理事業に伴い、私たちのところは人口が増加傾向であるが、やっぱり市民の憩いの場所がないというところで、ほとんどの親御さんのほうからいろいろ問合せが来ている。どうかスピード感を持って対応していただくよう、よろしく願いたい。

市民行政について



金城 敏 議員



①本市の自治会加入率。②自治会のない地域。③地域の保安灯について、設置目的。④電気料、故障した際のメンテナンス等はどかが負担を担うか伺う。

**市民健康部長** ①令和4年度末現在約45%となっている。②西崎地区や潮崎地区等、都市部に集中している。③街や村を明るくし、犯罪を未然に防止することを目的としている。④市が設置、管理を行っている保安灯については市で負担している。自治会からの申請に基づき市の保安灯設置補助金を活用し設置している保安灯は設置後の電気料及びメンテナンスは自治会で負担している。ただしメンテナンス

スについては、市の地域活性化支援事業補助金を活用し一部補助を受け修繕を行っている自治会もある。

**金城** この自治会が負担している保安灯のメンテナンスや電気料等を自治会未加入者も含め住んでいる地域全体で納める条例を制定することはできないか伺う。

**市民健康部長** 自治会の加入については任意のため強制的に加入させることはできないが、自治会が設定している保安灯の公共料金を自治会費とは別に徴収をお願いする方法はあると考えている。

**金城** 広報紙等で未加入者は保安灯の電気料金とメンテナンス料金はぜひ払ってくださいと載せるなど、そこら辺まで徹底してやっていただきたいと思います。



費用負担の検討を

**市民健康部長** ①うるま市に確認したところ自治会加入者が減り続ける中で運営費を集めるための新たな手段として本土の先進自治体を参考に県内市町村において初の取組を行ったとの説明があった。内容としては寄附者が寄附金を寄附するときに指定した自治会へ寄附金の全額に相当する

①うるま市の自治会活動を支援するふるさと納税制度の内容。②市はその制度に取り組み考えはないか伺う。  
**市長** ②本市は自治会加入率の低下により運営等に支障を来している実情が見受けられるので、関係部局にて自治連絡員会と意見交換を図り、調査・研究を進めていきたい。

**自治会活動を支援するふるさと納税について**



金城 敦 議員



自治会支援のふるさと納税制度導入を

額を上限として自治会へ交付するものとなっている。  
**金城** その制度の創設のメリットはどういうものがあるか。  
**市民健康部長** 加入者減による自治会運営費不足を補うこと、高齢者増による草刈り等の活動担い手の不足分を委託で発注することが可能となる。  
**金城** 加入者が減り会員の高齢化で運営が厳しい自治会にとっては大きなメリットがある制度だと思う。ふるさと納税なので市外、県外で生活している親戚、知人等がご近所がしやすく、また観光客に地域行事のファンになってもらうと寄附したいという方もいると思うので、そういった方たちをターゲットにして早めの制度創設に向けて調査を行い取り組んでもらいたい。

**企画部長** ③2億5573万5000円となっている。  
**金城** 1か月、3か月、6か月分の給食費を無償化した場合の金額を伺う。  
**教育指導監** 小中学校の金額で、1か月2959万2900円、3か月8877万8700円、6か月1億7755

①今年度から給食費を無償化した県内自治体。②給食費完全無償化の財源。③本市の現時点の地方創生臨時交付金残高を伺う。  
**教育指導監** ①現時点で宜野湾市、北谷町が1年間の無償化を実施している。②宜野湾市はコロナ臨時交付金と一般財源を併用、北谷町は一般財源を充当している。

**給食費無償化について**



金城 悟 議員



給食費無償化実現を

万7400円となっている。  
**金城** 5月の臨時会で物価高騰分として3900万円計上している。私たち党派も要請をしてきたが、物価高騰分のみであった。今回臨時交付金が2億5000万円あるが、3か月分は充当できないか。  
**企画部長** 現在残高の2億5000万円については、給食費無償化に対して直接的ではなく、物価高騰支援の1つとして充てることは可能である。  
**金城** 宜野湾市は無償化にコロナ臨時交付金を財源に充当しているとのことだったが、本市はなぜできないのか。  
**企画部長** 2億5000万円の使途としては様々な国、県の制度と重複しないよう制度設計をいろんな部署で考えており、その後で総合的に判断していくものと考えている。

**教育部長** 学校側に確認し、学校側から打球が防球ネット

兼城中学校グラウンドから近隣住宅へボールが飛び苦情が寄せられている。グラウンドの防球ネットの張り替えについて伺う。  
**教育部長** 防球ネットは北西側及び南西側に整備されており、当該防球ネット南西側は平成28年度に整備が行われている。議員指摘の内容については令和4年7月頃に状況を把握しており、対策案の検討を行っている。今後改修については、関係部署及び学校側と協議しながら調整を図っていきたくと考えている。  
**大城** 教育委員会に苦情は来ているか。

**学校施設整備について**



大城 むつみ 議員



整備が望まれる兼城中学校防球ネット

を超えるとの相談はあったが、苦情等は把握していない。  
**大城** 直接私のほうへあったので現場を見たら、住宅の2階に太陽光パネルが設置されていて、普通にネットを超えたら当たるといいう状況である。そして屋上の排水溝の入り口にボールが入ってしまつと水も流れなくなると家主が言っていた。隣の住宅も駐車場がそばにあり普通にボールが飛んでくると聞いている。中学校の野球ボールは硬球とは違いゴムではあるが、その家主の方はずっと言っているんだとすごく怒っていた。事故があったり、太陽光パネルが割れたりすると補償問題にもなりかねないので、整備の検討をぜひお願いしたい。

**賀数** 発祥の地としては厳しいことだが、上陸の地として考えていただきたい。ジョン万次郎が沖繩の地に降り立った際日本に初めて持ち込んだものが多数あるが、そ

本市をネクタイ発祥の地として宣言できないか伺う。  
**経済部長** ジョン万次郎が沖繩に上陸した際に、日本初めてネクタイを持ち込んだという説がある。発祥地とはある物事が初めて起こった土地という意味があるため、議員提案のネクタイが発祥した地ではなく、海外からネクタイが持ち込まれたという説があるので、ネクタイ発祥の地として宣言することは困難だと認識している。

新たなブランド構築について

賀数 郁美 議員



ジョン万次郎像

の中にネクタイがある。だがそれがちようネクタイなのかネクタイなのかはつきりしない。そこで教育委員会に調査のお願いをしたいが見解を伺う。  
**教育部長** 現在南山城跡の保存調査事業などほかに優先すべき事業があるので、ネクタイに関する調査等は今のところ考えていない。  
**賀数** 私も今後調査をし、情報シェアしながら前向きに検討してもらえたらありがたい。ネクタイの素材として糸満で自生しているアダン、ゲットウなどを活用してちようネクタイなどがつくれるのでそれも検討していただきたいのと、それ自身が仕事として福祉事業所で勤める方々の安定的な収入としても成り立つたらという思いで推進していく。

ミールカガン等、糸満海人(ウミンチュ)の漁労具一式の国重要有形民俗文化財指定に向けた取組の進捗状況を伺う。  
**教育部長** 市長が令和2年9月秋野公造参議院議員、金城幸盛市議らと令和4年5月金城泰邦衆議院議員、金城幸盛市議らと文科省の鰐淵洋子政務官へ2度にわたり直接要望した。令和4年7月文化庁主任文化財調査官が本市を訪れ、市の漁労具等の調査状況を確認し、NPO法人ハマスーキが保管する漁労具等の現況調査と台帳作成等の指示を受け、指示された内容に基づき令和4年度で漁労具等の台帳を作成した。現在、台帳データを基に今後の取組方法について

文化振興について

金城 幸盛 議員



重要有形文化財指定に向け着実な一歩を

国や県と調整を進めている。  
**幸盛** この台帳に盛り込まれた国重要有形民俗文化財指定候補物件となる漁労具を伺う。  
**教育部長** ハマスーキ保管資料のうち、指定候補物件として船舶資料、漁具、関連資料の計約170点を確認している。船舶資料がサバニ、いかりなど、漁具は追い込み漁、イカ漁などに用いられる道具など、関連資料はクバガサ、モーフギン、バーキ、ハカリなどである。  
**幸盛** 令和5年度の取組を伺う。  
**教育部長** 昨年度確認された約170点の指定候補物件について、国、県と協議し指定候補の選定を行う予定となっている。



浦崎 暁 議員



### 医療的ケア児支援行政について

市当局が実施したアンケート調査について伺う。

**福祉部長** 調査結果から浮き彫りになった諸課題について、回答からは気持ちを含めた介護者の休息の不足、必要なサービス不足などが確認されたことから、支援機関とも共有を進め、それぞれの解決に向けて努めていく。

**浦崎** 医療的ケア児を抱える方々は本当に大変で筆舌に尽くし難い思いで日々ケアしている。国は法律をつくったが、条例化して政策を打ち出していくということが必要だと思うがどうか。

**福祉部長** 今年度は糸満市障がい者計画の策定予定であり、その中で条例制定に向けての

位置づけも、関係機関の協力を得ながら検討したい。

**浦崎** 視線入力装置というものがあるが、四肢が動かない目線で意思表示、言語を習得するしかない子供のための、この装置の補助はあるか。

**福祉部長** 医療的ケア児に限らず四肢麻痺で言語障がいなど、一定の条件に合致する場合は視線等で入力できるパソコンと補助装置がセットになった重度障害者用意思伝達装置が補装具として支給される。

**浦崎** 申請に来たら、丁寧にサポートしてほしいがどうか。  
**福祉部長** 補装具支給条件として、身体障害者手帳の両上肢の機能障がい及び音声言語機能障がいがあるなどの認定が必要となる。申請相談には丁寧に努める。



丁寧なサポート、支援を望む



徳元 敏之 議員



### 市道米須大度線の整備について

①進捗状況はどうなっているか伺う。②早急な整備が必要だと思いが当局の見解を伺う。

**市長** ①米須大度線は摩文仁地域や大度地域から米須小学校への通学路として利用している重要な路線であり、令和元年度に概略設計後、地元説明会を開催している。②令和7年度に実施設計を行うため、国、県への補助事業導入の要望を令和6年度に行っていく予定である。

**徳元** 令和元年度に概略設計をして説明会を開催しているが、令和7年度の事業化とのことである。とても取組が遅いと思う。どうしてそうなったのか伺う。

**建設部長** 現在採択されている路線の進捗度合いや予算の状況等を踏まえて、採択に時間を要している。

**徳元** この路線は子供たちの通学路として相当利用されており、ある意味規制がかかっている道路だが、それは知っているか。

**建設部長** スクールゾーンということでは認識している。

**徳元** 暗黙の了解ではないが、そういうことになっているので、令和7年度にはぜひ事業化してもらいたいが、それについて市長の答弁をお願いしたいと思えます。  
**建設部長** 国・県との調整がございまして、強く要望していく。



早期整備が望まれる市道米須大度線



伊敷 郁子 議員



### 市内各種団体の育成について

市内には、市から補助金を受け活動している各種団体があるが、その育成についてどのような施策を行っているか伺う。

**総務部長** 補助金の交付目的が公共性・公益性が高くかつ採算性が低い団体を対象とし、補助金交付期間の終期設定や効果検証を義務づけ、交付団体に対して補助金に頼らない体制づくりや効率的な運営に取り組みるように指導している。  
**伊敷** 多くの団体から補助金の使い方について、会議に係る旅費や役員手当等も少し柔軟に対応検討してほしいと要望があるがどうか。

**総務部長** 市単独の補助金においては、大部分が市民の税





新垣 勇太 議員



### 農業用ビニールハウスの再生支援について

国、県、市の補助メニューがあるか伺う。

**経済部長** 国及び市での補助はない。県においては令和4年度から産地協議会として対象とする品目の安定生産の維持に必要な施設に限り、施設の長寿命化を図るため耐用年数を過ぎた園芸施設共済のプラスチックⅢ類と同等の強度を有する施設の施設躯体や基礎部分の補強及び改修について80%以内を補助する、沖縄型耐候性園芸施設整備事業を実施している。

**新垣** どのような事業か伺う。  
**経済部長** 県の一括交付金で台風等の気象災害から農作物の被害軽減を図るため、沖縄型耐候性園芸施設の導入を支



県事業を活用し、積極的な農業支援を

援するほか既存の耐候性園芸施設の補強や改修の支援も併せて行い、施設本来の耐候性を維持させ農作物の被害軽減につなげる事業となっている。  
**新垣** 沖縄型耐候性園芸施設整備事業で再生支援が可能になったという話は事実か。

**経済部長** 令和4年度から耐用年数を過ぎた園芸施設共済のプラスチックハウスⅢ類と同等の強度を有する施設の施設躯体や、基礎部分の補強や改修が可能となっている。  
**新垣** 今後はこの事業を活用して農家に対して補助を出していく考えはあるか。

**経済部長** 採択要件が厳しい事業であるが、要件に該当する農家から要望があれば県へ要望し、事業を実施していきたいと考えている。



山内 竜二 議員



### 県道7号線賀数団地入り口について

県道7号線賀数団地前では朝夕の通勤通学時間帯で渋滞が発生している。賀数団地への出入口は県道7号線に接した1か所しかないが、渋滞時に信号待ち車両が塞いでしま

い団地からの出入りが困難な状態がある。車両2・3台分のスペースがあればスムーズに団地への出入りが行えることから、車両停止禁止域設定陳情が賀数団地自治会より糸満市と沖縄県に提出されている。そこで、県道7号線賀数団地前での車両停止禁止域設定陳情に対する市の対応状況について伺う。

**建設部長** 御指摘の賀数団地前の県道7号線は、信号待ちや渋滞時には同団地入り口も



県道7号線賀数団地前出入口

渋滞により出入りが困難になることから、道路管理者である沖縄県に現状を伝えている。県からの回答として、車両停止禁止区域の設定は警察との調整も必要であることから、今後調整していきたいとのことであった。  
**山内** 沖縄県へ賀数団地自治会からの陳情について、糸満市からのサポートをお願いする。



大田 守 議員



### 教育行政について

教育の無償化について伺う。

**教育部長** 幼児教育・保育の無償化や高校の無償化の取組と同様に高等教育までを含めた教育の無償化についても令和2年4月から高等教育の修学支援新制度として世帯収入により支援内容が変わるが、一定程度国策により取組が進んでいるものと認識している。  
**大田** 研究会、研修を受けた中で県であれば297億7428万円あればなんとかいけると。生活保護世帯であれば国が100%出す。あと年収によって出していく、国と県との割合をやっている。この内容を3月定例会に教育委員会に渡しているが感想を伺う。  
**教育部長** 様々な点から財源



